



びっきー

第18号

【学校教育目標】

自ら学び心豊かにたくましく
生きる生徒の育成

第74回体育大会

3年生は9月4日(金)に修学旅行を終え、7日(月)は台風10号接近のため臨時休業。そして9日(水)結団式を行い、修学旅行のまとめもする間もなく、体育大会練習へと突入しました。5月17日(日)予定の体育大会を9月20日(日)に延期したことで、熱中症の心配もあり、例年より1時間ほど開会を早め、7:40から開会式を行いました。本年度は「N.E.W. Never Ending Warrior ～逆境を超えた者だけが掴む輝(ひかり)～」コロナ禍の中、「この逆境にみんなで立ち向かおう!」という素敵な大会スローガンを立ててくれました。コロナ感染防止を講じての体育大会で、競技種目を減らすなど規模を縮小しての午前中開催で実施しました。天候に恵まれ、さほど暑くもなく、しのぎやすい天候で実施できたことに感謝したいと思います。限られた競技・応援ではありましたが、生徒たちは精一杯取り組んでくれました。

また、本年度の生徒会種目は「未成年の主張」を実施してくれ、6名の生徒が「部活動で先輩へ」「帰りの会が長い」「好きな人のこと」など日頃の思いなど語ってくれました。大変おもしろい企画で、盛り上がりました。

体育大会の花を飾る応援合戦は、大きな声を出し、飛沫の恐れがあるので中止せざるを得ないことも事前に生徒会役員とも検討しましたが、生徒たちは、全員でなくても人数を減らし、3年生だけでも工夫してやりたい。そして、1, 2年生が来年や再来年、3年生になったとき困らないように、見せて残したいという思いで、3年生だけの応援合戦を実施してくれました。

1, 2年の保護者の皆様には、参観を制限して申し訳なく思っております。体育大会の様子についてはCableOneに依頼して撮影していただきました。10月中旬放映予定とのことです。日時がわかりましたらお知らせします。



開会式



100m走



全員リレー

生徒会種目
「未成年の主張」

団対抗選抜リレー



学年レク(長縄跳び)



大会校長講評

総合優勝の紅軍、そして応援優勝の青軍、パネル優勝の紅軍、おめでとうございます。3年生は、修学旅行が終わってからの本当に時間がない中で、これだけのものを作り上げてくれたと感心しています。

青軍の「空に勢いよく舞い上がる龍」、紅軍の「力強く羽ばたく鳳凰」、そして、美術部によるバックネットに掲げられている大会パネルも、体育大会を見事に彩ってくれました。

応援合戦については、コロナ禍の状況でアイデアを出し、学級をまとめるまでに時間が足りなかったと思いますが、両軍ともよく協力して作り上げてくれました。どちらの軍団も独創性があり、素晴らしく、甲乙つけがたい出来でした。競技についても力の限り、みんなが一生懸命走る姿に、感動しました。

勝敗はつきましたが、「コロナ禍での逆境を超えた者同士」、最後はみんなで健闘を称え合い、互いに笑って終わりたいと思います。

団長・副団長、リーダー、そして、3年生が、みなさんが大会スローガンのとおり、「どんな状況になっても負けるな!」「工夫すれば、知恵を出し合えば、どうにでもなる!」ということをもみんなに残してくれた体育大会でもあったなと私自身そう感じさせられました。

数日前の修学旅行、そして今日の体育大会と3年生にとっては最後の学校行事が、規模縮小を余儀なくされている現在の状況を理解してくれ、その感染防止策の範囲の中で、一生懸命楽しもうとする3年生の姿勢をありがたく感じています。そのことにも感謝して、この体育大会を閉じたいと思います。

1人1人が団結して、真剣に取り組む学校行事は、見ている者に感動を与えます。とても素晴らしい体育大会でした。みんなありがとう!